

時代の眼

社会保障の抱える三重苦

三 浦 文 夫

橋本首相がリヨンサミットにおいて世界社会福祉セミナーの開催を提唱しているという新聞報道を読んだ。いかにも福祉通の首相らしい提言だという印象をうけた。そこで思い出したのは約10年近く前の、1988年7月のOECDでのいわゆる社会保障サミットと称された先進24か国の社会政策担当大臣の会議であった。この会議の共同声明のなかで、「(各国は)高い失業率と緩やかな成長という環境のなかで、社会保障制度に対する新たな課題が出現しつつある」としている。そして高齢化、家族構成の変化、女性の労働市場参加の拡大による勤務形態や労働形態の変化などによって、雇用構造と社会保障制度との関係に変化が現れてきているとし、このなかで社会保障の成果を維持しながら、同時にこれら新しい課題にいかに対応するかが共通の課題となっているとされた。そしてこの会議ではとくに退職老齢年金および保健・医療制度のあり方が具体的に論じられた。もちろん社会保障はそれぞれの国によって、その歴史も背景も異なり、現状や具体的に抱えている問題も千差万別である関係で、問題の解決の方向や方法は必ずしも同じものとはいえなかったが、いずれにせよ各国の社会保障制度が重大な曲がり角にきていることは共通しているようであった。

それから8年経ち、21世紀を目前にした今日、改めて世界各国が社会保障、社会福祉の問題を取り上げ、その経験の交流と共通する問題を論議することは、それなりの意義を有するものといえよう。しかも、今回の橋本首相はOECD加盟の先進国中心の会議でなく、その他の多くの国々の参加が求められ、すでにアジアでの会議が具体化されているとのこと、21世紀が経済の時代から福祉の時代へと転換するトレンドからみると時宜に適した提案といえるかもしれない。

ところで8年前に確認した先進諸国の社会保障に共通した背景と課題は、今日においてもそれほど大きく変わってはいないようである。「高い失業率と緩やかな成長」は、先進諸国においては依然として続いているし、またその時に意識された以上に、社会保障の「肥大化」と経済および財政のインバランスの問題が21世紀の深刻な問題として受け止められている。我が国の場合に叩いてい

ば、8年前はまだバブル経済にやや浮かれ、「高い失業率と緩やかな成長」はそれほど深刻に受け止められずにいたが、今日ではバブルの破綻による景気回復の足取りも重く、雇用不安は重要な社会問題となり、とくに累積した膨大な財政赤字は21世紀に大きな重石となってきている。それだけに社会保障制度の再構築は山々しき課題であり、昨年 of 社会保障制度審議会の勧告の意義もその辺にある。

ところで、いま社会保障先進諸国で共通の問題となっていることに、高齢化に伴う社会的ケアへの対応問題がある。8年前にも高齢化は社会保障のあり方を考える重要な課題であったが、今日とくに注目しなければならないことは、高齢化に伴う65歳以上人口による社会保障費の負担問題ということもさることながら、80歳以上の超高齢人口の増加に伴う虚弱、障害高齢者の激増と家族構造や生活スタイルの変化を媒介として顕在化してきた要介護高齢者問題への対応である。比較的はやくから人口の高齢化を経験してきた西欧諸国において、高齢人口比率はここ10～20年余りは一応の落ち着きをみせはじめている(もっとも2010年ごろから再び上昇に転ずる国が多いが)。そして長い時間をかけて施設やサービスの量的整備が行われてきたが、現在はアルツハイマー症の老人を含め、利用者本位の生活の質の向上を図ることが問題となってきているようである。

これに対して我が国ではこれまでの高齢化の進展が異常にはやく、また経済優先政策の故もあって、とくに保健・福祉の施設やサービスの量的整備も必ずしも充分でなかったといっても過言ではない。ゴールドプラン、新ゴールドプランが立てられたといっても、その目標値を高齢化の同水準の時期の欧米諸国に比べると過少という批判は免れないところであろう。かてて加え、今後の高齢人口比率の上昇はよりスピードアップされ、また80歳以上超高齢人口もさらに激増していく。その意味では高度成長期にはじまった公的年金や医療保障制度の肥大化への反省とともに、他方ではこれまで著しく立ち遅れてきた社会福祉の充実と激増する要介護問題への対策の強化が焦眉の課題となっている。まさに我が国の社会保障は三重苦ともいふべき困難が横たわっているのである。

現在、新しい発展国などでもようやく社会保障制度の構築が真剣に取り組まれているようである。世界社会福祉セミナーの提唱国である我が国に必要なことは、これまでの我が国の社会保障構築とその運営の「失敗」を含めて、当面する困難の解決方向を明らかにすることであろう。

(みうら・ふみお 日本社会事業大学大学院特任教授)